【世界銀行東京事務所　Eニュース 655号 】アフリカ、胎動する大陸（横浜開催）、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第655号　2019年7月26日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****
＜目次＞
(1) セミナーのお知らせ
(2) 主なニュース
****

(1) セミナーのお知らせ

■アフリカ、胎動する大陸（横浜開催）
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年7月24日（水）～8月4日（日）午前11時～午後7時（最終日午後7時まで）会期中無休
場所：みなとみらいギャラリー ギャラリーA　横浜市西区みなとみらい2-3-5　クイーンズスクエア横浜　クイーンモール2階 https://www.mmgallery.jp
内容：世界銀行グループは、クイーンズスクエア横浜内 みなとみらいギャラリーにて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催中です。ぜひ足をお運びください。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/P7Yv30p2Ypr

■親子で学ぶ！　持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けて働くということ～国際協力の現場から（金沢開催）

日時：2019年7月27日（土）午後2時～午後5時
場所：しいのき迎賓館 ガーデンルーム 石川県金沢市広坂2-1-1 http://ow.ly/F3K530pcOOE
内容： SDGsとは何か、SDGs達成のために世界を舞台に働くことについて知りたい、仕事への思い、必要なスキル、今からできる準備や大学進学にあたって大切なことなどを、中学生・高校生とその保護者（学生本人のみ、保護者のみの参加や大学生・社会人の参加も可）を対象に、世界銀行グループ、国際協力機構（JICA）、国連大学の現役職員がご紹介します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/ynKq30pcOQk

■世界経済見通し（GEP）：高まる緊張、抑制された投資
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第23回

日時：2019年7月30日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 6月4日発表の報告書「世界経済見通し（GEP）：高まる緊張、抑制された投資」（Global Economic Prospects: Heightened Tensions, Subdued Investment）をとりまとめたアイハン・コーゼ世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス見通し局長が、同報告書の主なポイントについて世界的な見通しとともにサブサハラ・アフリカ地域に焦点を当てつつ、テレビ会議でワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/xQOm30p8oK7

■住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第22回

日時：2019年8月6日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 世界銀行が2019年3月に発表した報告書「住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ」（Which Way to Livable and Productive Cities?: A Road Map for Sub-Saharan Africa）の共著者であるカーステン・ホマン世界銀行社会・都市・農村・レジリアンスグ

ローバルプラクティス上級エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/LFix30pdqru

■アフリカ、胎動する大陸（東京開催）
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年8月23日（金）～9月5日（木）午前10時～午後7時（入場は午後6時50分まで・最終日午後4時まで）　会期中無休
場所：FUJIFILM SQUARE（フジフイルム スクエア）富士フイルムフォトサロン 東京 スペース1　東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト） http://fujifilmsquare.jp/
内容：世界銀行グループは、東京ミッドタウン内 FUJIFILM SQUARE（フジフイルム スクエア）にて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/Zzd230p2Yuu

(2) 主なニュース

■世界銀行、コンゴにおけるエボラ対策に3億ドルを動員
世界銀行グループは7月24日、コンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱大発生に対する支援を世界的に拡大するために、3億ドルまでの動員を発表しました。この支援パッケージは、コンゴ政府、世界保健機関（WHO）、国際連合児童基金（UNICEF）、国際連合世界食糧計画（WFP）、国際移住機関（IOM）およびその他の機関の現場医療対応の向上、地域経済支援のためのキャッシュ・フォー・ワーク（労働対価による支援）プログラムの提供、影響を受けたコミュニティの回復力強化、およびこの恐ろしいウィルスの感染拡大防止を可能にします。

プレスリリース： http://wrld.bg/1hVg30pdquV （英語）

■MIGAが2019年度（2019年6月期）に締結した保証額は6年間で倍増し、多数の途上国への電力供給や財源確保に大きく寄与
詳細は下記プレスリリースをご覧ください。

プレスリリース： http://wrld.bg/Hqm030pdowJ （英語）

■エスワティニ：教育に紐づいた報奨金が若い女性のHIV感染予防を促進
エスワティニ王国は、HIV有病率および新規感染率が世界で最も高い国のひとつです。世界銀行が資金とインパクト評価の技術支援を提供した、同国の3年間にわたる思春期の少女と若い女性に対する条件付きインセンティブ報奨金効果の研究によると、学校またはその他の教育機関を修了することで報奨金が出るインセンティブに参加したグループは、HIVに感染する可能性が23％低い結果となりました。

プレスリリース： http://wrld.bg/Folt30pcOfj （英語）

■伝統的な開発データとビッグデータを融合させた貧困マップの作成
世界銀行グループは、ダルバーグ・データ・インサイト、カタール・コンピューティング研究所と共にワークショップを開き、参加した専門家たちと知見を共有して、正確かつタイムリーで費用対効果の高い貧困対策を実現させるための貧困マップ作成における課題について議論を交わしました。ブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/DZjF30pcOft （英語）

■マリ：再生可能エネルギーへのアクセス改善を支援
世界銀行理事会は7月23日、マリの近代的サービスへのアクセス改善と農村地域での再生可能エネルギーの普及を促進するための国際開発協会（IDA）と日本開発政策・人材育成基金（PHRD）からの支援を含む2,270万ドルの融資を承認しました。このプロジェクト全体で、家庭、企業、コミュニ

ティサービス施設へのミニグリッド導入、および家庭用太陽光発電システムやソーラーランタンを介した電力アクセスなどにより、約76万人に恩恵をもたらす見込みです。

プレスリリース： http://wrld.bg/j2B930pdooB （英語）

■マダガスカル：携帯電話へのリマインダーで未払税金の徴収率アップ
マダガスカルにおける対GDP比税収率は11％以下で、同程度の経済発展を遂げている国々と比較しても低くなっています。納税遅延者の意識向上のため、世界銀行のチームと同国の税務総局が共同で携帯電話にショートメッセージでリマインダーを送るテストを行ったところ、投資収益率が32,900％と非常に費用対効果の高い結果となりました。

ブログ： http://wrld.bg/h9aE30pdooF （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw
世界銀行東京事務所ツイッター https://twitter.com/WorldBankTokyo
世界銀行東京事務所フェイスブックページ https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所　Eニュース 654号 】世界銀行が財務管理を務めるワクチン債に日本の機関投資家が初めて投資、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第654号　2019年7月19日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****

＜目次＞

(1) 世界銀行が財務管理を務めるワクチン債に日本の機関投資家が初めて投資
(2) セミナーのお知らせ
(3) 主なニュース

****

(1)世界銀行が財務管理を務めるワクチン債に日本の機関投資家が初めて投資

世界銀行が財務管理を務めるワクチン債に第一生命が日本の機関投資家として初めて投資しました。ワクチン債は「予防接種のための国際金融ファシリティ（IFFIm）」が発行し、開発途上国の保健及び子供たちへの予防接種プログラムに対する長期的な資金を促進する開発金融手段です。
発行体であるIFFImの財務基盤は加盟国政府から寄付金で成り立っており、ワクチン債の元利金の支払いと償還はその寄付金によって賄われています。ワクチン債の発行で、すぐに使える大きな資金を前倒しで資金調達することが可能になります。大規模なワクチンの調達や予防接種を実施する事で、多くの子供たちに早期にワクチンの供給ができ、より多くの命を救うことができます。

第一生命ニュースリリース： http://ow.ly/bOc930p9Xy0 （PDF）

(2) セミナーのお知らせ

■住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第22回

日時：2019年7月23日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 世界銀行が2019年3月に発表した報告書「住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ」（Which Way to Livable and Productive Cities?: A Road Map for Sub-Saharan Africa）の共著者であるカーステン・ホマン世界銀行社会・都市・農村・レジリアンスグローバルプラクティス上級エコノミストとソミック・ラル世界銀行社会・都市・農村・レジリアンスグローバルプラクティス首席都市エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/bSL230p3ojB

■アフリカ、胎動する大陸（横浜開催）
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年7月24日（水）～8月4日（日）午前11時～午後7時（最終日午後7時まで）会期中無休
場所：みなとみらいギャラリー ギャラリーA　横浜市西区みなとみらい2-3-5　クイーンズスクエア横浜　クイーンモール2階 https://www.mmgallery.jp
内容：世界銀行グループは、クイーンズスクエア横浜内 みなとみらいギャラリーにて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/P7Yv30p2Ypr

■ 2003年以降のイラク復興：成功と失敗からの教訓
世界銀行セミナー

日時：2019年7月26日（金）午後3時～4時半
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 2019年1月発表の新報告書「2003年以降のイラク復興：成功と失敗からの教訓」（The Reconstruction of Iraq after 2003: Learning from Its Successes and Failures）の著者である松永秀樹 世界銀行中東・北アフリカ地域担当チーフエコノミスト室アドバイザーの来日の機会を捉え、同報告書のポイントを皆様にご紹介します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/IQaF30p6vRL

■世界経済見通し（GEP）：高まる緊張、抑制された投資
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第23回

日時：2019年7月30日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 6月4日発表の報告書「世界経済見通し（GEP）：高まる緊張、抑制された投資」（Global Economic Prospects: Heightened Tensions, Subdued Investment）をとりまとめたアイハン・コーゼ世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス見通し局長が、同報告書の主なポイントについて世界的な見通しとともにサブサハラ・アフリカ地域に焦点を当てつつ、テレビ会議でワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/xQOm30p8oK7

■アフリカ、胎動する大陸（東京開催）
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年8月23日（金）～9月5日（木）午前10時～午後7時（入場は午後6時50分まで・最終日午後4時まで）　会期中無休
場所：FUJIFILM SQUARE（フジフイルム スクエア）富士フイルムフォトサロン 東京 スペース1　東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト） http://fujifilmsquare.jp/
内容：世界銀行グループは、東京ミッドタウン内 FUJIFILM SQUARE（フジフイルム スクエア）にて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/Zzd230p2Yuu

(3) 主なニュース

■コンゴにおけるエボラ出血熱対策への支援
7月17日、世界保健機関（WHO）はコンゴ民主共和国におけるエボラ出血熱の大発生を「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」に該当すると宣言しました。世界銀行は、昨年8月に発生した同国のエボラ出血熱の流行以来、国際開発協会（IDA）とパンデミック緊急ファシリティ（PEF）を通じ1億ドルの支援を拠出しており、国境を越えて感染が拡大した場合に資金を迅速に動員するためのメカニズムを含む近隣国対策計画の実行に踏み切りました。

トピックス： http://wrld.bg/aok330p9WDH （英語）

■アンゴラ：改革アジェンダの支援に向けたパッケージ
世界銀行理事会は7月16日、アンゴラにおける新たな3件のプロジェクトに国際復興開発銀行（IBRD）からの13億2,200万ドル相当のパッケージを承認しました。これらのプロジェクトは、マクロ金融および制度環境強化による持続可能で包括的な成長の促進、南ルアンダ周辺のおよそ100万人への水供給サービスの改善、および現金給付を通じた社会的保護システムの強化を目的としています。

プレスリリース： http://wrld.bg/qViG30p9uop （英語）

■モルディブ：ブルーエコノミーの推進
モルディブでは、人口のほぼ半分と主要インフラの70％以上が海岸線から100メートル以内に存在します。世界銀行は、同国の湿地と海洋生態系の保全、および持続可能な廃棄物処理に関するプロジェクトを支援し、海洋資源の有効利用と自然環境維持の両立を目指したブルーエコノミーを促進しています。

特集： http://wrld.bg/wiWk30p9WDN （英語）

■若者の雇用を取り巻く変化
1994年から2003年に生まれた、求職中または働き始めたばかりの世代の若者は世界で12億人に上ります。世界の雇用の割合は2000年代初頭からサービス部門が農業を上回り、現在ではサービス部門が5割を占め、農業が3割、製造業が2割です。農業やその他の労働集約型産業からサービス部門への雇用の移行は、主に農業を中心とする貧困国において雇用に必要とされるスキルに変化が生じていることを物語っています。

ブログ： http://wrld.bg/asE130p9uoq （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw
世界銀行東京事務所ツイッター https://twitter.com/WorldBankTokyo
世界銀行東京事務所フェイスブックページ https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所　Eニュース 653号 】インドで開催された災害に強靭なインフラについての第2回国際ワークショップで日本、インド、米国、イギリスの専門家が効率的な建築規制制度の重要性を強調、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第653号　2019年7月12日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****

＜目次＞

(1) インドで開催された災害に強靭なインフラについての第2回国際ワークショップで日本、インド、米国、イギリスの専門家が効率的な建築規制制度の重要性を強調
(2)「インドネシアにおける、障がい者にもやさしい包摂的な都市開発と災害リスク管理に向けて」ワークショップにおいて日本の知見を共有
(3) セミナーのお知らせ
(4) 主なニュース

****

(1) インドで開催された災害に強靭なインフラについての第2回国際ワークショップで日本、インド、米国、イギリスの専門家が効率的な建築規制制度の重要性を強調

インド政府は2019年3月19日に国連国際防災戦略事務局（UNISDR）と協同で第2回 災害に強靭なインフラに関する国際ワークショップ(IWDRI)をニューデリーで開催しました。建築規制を活用した防災のセッションには世界中から専門家が集結し、先進国でこれまで建築環境や土地利用に関する規制が災害リスク軽減に効果を発揮した事例が共有されました。

特集： http://wrld.bg/jnDq30p67ql

(2)「インドネシアにおける、障がい者にもやさしい包摂的な都市開発と災害リスク管理に向けて」ワークショップにおいて日本の知見を共有

ジャカルタで2018年10月18日～19日、「インドネシアにおける、障がい者にもやさしい包摂的な都市開発と災害リスク管理に向けて」ワークショップが開催されました。障がい者のニーズも取り入れた包摂的な災害復興活動による教訓について議論が交わされたほか、「障がい者の経験に学ぶ」セッションでは、DPI日本会議議長の平野みどり氏から日本の災害リスク管理に関する事例が発表されました。

特集： http://wrld.bg/nPiB30p67q4

(3) セミナーのお知らせ

■リープフロッギング：アフリカ開発のための鍵
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第21回

日時：2019年7月16日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が2017年9月に発表した報告書「リープフロッギング：アフリカ開発のための鍵」（Leapfrogging: The Key to Africa's Development）の執筆者の一人であるウィルフリード・コアメ世界銀行マクロ・貿易・投資グローバルプラクティス西・中央アフリカ担当エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/w6m630p2se3

■国際金融公社（IFC）で働く
キャリアセミナー

日時：2019年7月18日（木）午後6時30分～午後8時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行グループでは、日本人の採用を積極的に行っており、海外で活躍する日本人職員が来日する際に、皆様に世界の開発課題や世界銀行グループの活動を紹介するセミナーを実施しています。今回のセミナーでは、2018年のリクルートミッションで採用された環境専門官の本木正人より、IFCの活動や自身の経歴、ESG部門での業務をご紹介します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/WiRz30oRgFC （PDF）

■住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第22回

日時：2019年7月23日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 世界銀行が2019年3月に発表した報告書「住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ」（Which Way to Livable and Productive Cities?: A Road Map for Sub-Saharan Africa）の共著者であるカーステン・ホマン世界銀行社会・都市・農村・レジリアンスグローバルプラクティス上級エコノミストとソミック・ラル世界銀行社会・都市・農村・レジリアンスグローバルプラクティス首席都市エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/bSL230p3ojB

■アフリカ、胎動する大陸（横浜開催）
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年7月24日（水）～8月4日（日）午前11時～午後7時（最終日午後7時まで）会期中無休
場所：みなとみらいギャラリー ギャラリーA　横浜市西区みなとみらい2-3-5　クイーンズスクエア横浜　クイーンモール2階 https://www.mmgallery.jp
内容：世界銀行グループは、クイーンズスクエア横浜内 みなとみらいギャラリーにて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/P7Yv30p2Ypr

■2003年以降のイラク復興：成功と失敗からの教訓
世界銀行セミナー

日時：2019年7月26日（金）午後3時～4時半
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：2019年1月発表の新報告書「2003年以降のイラク復興：成功と失敗からの教訓」（The Reconstruction of Iraq after 2003: Learning from Its Successes and Failures）の著者である松永秀樹 世界銀行中東・北アフリカ地域担当チーフエコノミスト室アドバイザーの来日の機会を捉え、同報告書のポイントを皆様にご紹介します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/IQaF30p6vRL

■アフリカ、胎動する大陸（東京開催）
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年8月23日（金）～9月5日（木）午前10時～午後7時（入場は午後6時50分まで・最終日午後4時まで）　会期中無休
場所：FUJIFILM SQUARE（フジフイルム スクエア）富士フイルムフォトサロン 東京 スペース1　東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト） http://fujifilmsquare.jp/
内容：世界銀行グループは、東京ミッドタウン内 FUJIFILM SQUARE（フジフイルム スクエア）にて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/Zzd230p2Yuu

(5) 主なニュース

■ガーナ： 気候変動に配慮したカカオ豆生産
ガーナにおける森林の劣化や減少は、伐採や近年の違法採掘の増加の他、主にカカオ農場の拡大によって引き起こされています。同国と世界銀行は7月9日、二酸化炭素排出量を削減しつつ、持続可能で気候変動に配慮したカカオ豆を生産しコミュニティの収入向上を後押しする画期的な協定に同意しました。

プレスリリース： http://wrld.bg/C4a930p6vZX （英語）

■世界人口は2050年までにおよそ100億人に
世界の人口は増加し続け、2050年までに100億人近くに達するでしょう。そして、その4分の1がサブサハラ以南のアフリカに集中すると見られています。これは同地域における出生率は世界の他の地域と比べて継続的に高く、今後も数十年間に渡りこの状態が続くことが予想されるためです。

ブログ： http://wrld.bg/TOVq30p6w05 （英語）

■2019年度の世界銀行グループによるコミットメント、約600億ドルに
世界銀行グループの2019年度（2018年7月1日～2019年6月30日）における各国の開発課題への取組みに向けたコミットメントは、595億ドルに達しました。国際開発協会（IDA）、国際金融公社（IFC）、多数国間投資保証機関（MIGA）からの支援額を含むこれらの資金は、経済成長、雇用、貧困削減、ガバナンス、人的資本、インフラ、および債務の透明性の改善を必要とする国々に融資され、より良い開発成果の達成を支えます。

プレスリリース： http://wrld.bg/uJDM30p6TWf （英語）

■アルゼンチン：包括的な成長に向けた取組み
世界銀行理事会は7月11日、アルゼンチンの包括的な民間セクター主導の成長を促進し、経済回復を後押しするための5億ドルの支援を承認しました。このプロジェクトは、社会プログラム購買力の保全と各州内での公正で継続的な保健サービス提供によりインフレの影響を緩和することで、最も脆弱な人々の保護に貢献します。

プレスリリース： http://wrld.bg/MhcL30p6TWq （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw
世界銀行東京事務所ツイッター https://twitter.com/WorldBankTokyo
世界銀行東京事務所フェイスブックページ https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所　Eニュース 652号 】グローバルな開発課題への取組みと持続可能な成長の実現、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第652号　2019年7月5日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****
＜目次＞
(1) グローバルな開発課題への取組みと持続可能な成長の実現
(2) 無料オンラインコース「新興国・途上国（EMDEs）への投融資を促進する」
(3) 2019年世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するミッドキャリア）上級環境エンジニア募集中（締切：2019年7月12日）
(4) セミナーのお知らせ
(5) 主なニュース
****

(1) グローバルな開発課題への取組みと持続可能な成長の実現

デイビッド・マルパス世界銀行グループ総裁は、6月28－29日に開催されたG20大阪サミットで、経済成長の鈍化や投資の抑制など、世界が直面している課題について言及し、強力なリーダーシップと生活水準を引き上げる政策を通じてこうした課題に取組むことに楽観的であることを表明しました。G20におけるマルパス総裁のスピーチをブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/9h8w30p4dtT

(2) 無料オンラインコース「新興国・途上国（EMDEs）への投融資を促進する」

2030年までに持続可能な開発目標（SDGs）を達成するには、年4兆5,000億ドルに上るEMDE諸国への投融資がさらに必要だと言われています。国際投資家、国際開発金融機関、そして政策担当者が、現在の世界の喫緊の課題に対処しつつ、EMDE諸国の巨大な投資機会を解き放つべく努力を重ねています。世界銀行グループが開設した無料のオンラインコース「新興国・途上国への投融資を促進する：Unlocking Investment and Finance in Emerging Markets and Developing Economies (EMDEs)」に登録し、この国際的な取組みとこれを実現するための画期的な手法を学んでみませんか。本コースについて、ブログ（日本語）でご紹介しています。

ブログ： http://wrld.bg/86FJ30p4duc

(3) 2019年世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するミッドキャリア）上級環境エンジニア募集中（締切：2019年7月12日）

東アジア・大洋州地域又はヨーロッパ・中央アジア地域のプラスチックごみなどの廃棄物処理および汚染管理プログラムを担当する上級環境エンジニアポジションを募集中です。応募締切は7月12日（金）正午です。

詳細・応募： http://wrld.bg/xTmt30oQt8Y

(4) セミナーのお知らせ

■全員で総力を挙げて：サブサハラ・アフリカの子供の発育阻害を減らすためのマルチセクターによる取り組み
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第20回

日時：2019年7月9日（火）午前7時45分～午前8時45分

場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：2018年6月25日発表の報告書「全員で総力を挙げて：サブサハラ・アフリカの子供の発育阻害を減らすためのマルチセクターによる取り組み」（All Hands on Deck : Reducing Stunting through Multisectoral Efforts in Sub-Saharan Africa）の執筆者であるエマニュエル・スコウフィアス世界銀行貧困・平等グローバルプラクティス首席エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/vRQi30p1qmY

■リープフロッギング：アフリカ開発のための鍵
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第21回

日時：2019年7月16日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行が2017年9月に発表した報告書「リープフロッギング：アフリカ開発のための鍵」（Leapfrogging: The Key to Africa's Development）の執筆者の一人であるウィルフリード・コアメ世界銀行マクロ・貿易・投資グローバルプラクティス西・中央アフリカ担当エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/w6m630p2se3

■国際金融公社（IFC）で働く
キャリアセミナー

日時：2019年7月18日（木）午後6時30分～午後8時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：世界銀行グループでは、日本人の採用を積極的に行っており、海外で活躍する日本人職員が来日する際に、皆様に世界の開発課題や世界銀行グループの活動を紹介するセミナーを実施しています。今回のセミナーでは、2018年のリクルートミッションで採用された環境専門官の本木正人より、IFCの活動や自身の経歴、ESG部門での業務をご紹介します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/WiRz30oRgFC （PDF）

■住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第22回

日時：2019年7月23日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 世界銀行が2019年3月に発表した報告書「住みやすく生産的な都市への道は？：サブサハラ・アフリカのためのロードマップ」（Which Way to Livable and Productive Cities?: A Road Map for Sub-Saharan Africa）の共著者であるカーステン・ホマン世界銀行社会・都市・農村・レジリアンスグローバルプラクティス上級エコノミストとソミック・ラル世界銀行社会・都市・農村・レジリアンスグローバルプラクティス首席都市エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/bSL230p3ojB

■アフリカ、胎動する大陸（横浜開催）
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年7月24日（水）～8月4日（日）午前11時～午後7時（最終日午後7時まで）会期中無休
場所：みなとみらいギャラリー ギャラリーA　横浜市西区みなとみらい2-3-5　クイーンズスクエア横浜　クイーンモール2階 https://www.mmgallery.jp
内容：世界銀行グループは、クイーンズスクエア横浜内 みなとみらいギャラリーにて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/P7Yv30p2Ypr

■アフリカ、胎動する大陸（東京開催）
第7回アフリカ開発会議（TICAD7）開催記念 写真展

日時：2019年8月23日（金）～9月5日（木）午前10時～午後7時（入場は午後6時50分まで・最終日午後4時まで）　会期中無休
場所：FUJIFILM SQUARE（フジフイルム スクエア）富士フイルムフォトサロン 東京 スペース1　東京都港区赤坂9-7-3（東京ミッドタウン・ウエスト） http://fujifilmsquare.jp/
内容：世界銀行グループは、東京ミッドタウン内 FUJIFILM SQUARE（フジフイルム スクエア）にて、世界銀行職員のドルテ・ヴェルナーの撮影した写真に加え、日本のジャズレジェンドの渡辺貞夫氏のご好意により渡辺氏が撮影された写真を展示する写真展を開催します。ぜひ足をお運びください。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/Zzd230p2Yuu

(5) 主なニュース

■世界銀行とユネスコ統計研究所、各国の学習評価に協力
世界銀行とユネスコ統計研究所（UIS）は7月4日、各国の学習評価システムや国際的な基準での学習内容監視の強化、および教育に関する世界的なデータの質と量の向上を目的とした新しいパートナーシップを発表しました。世界銀行は、各国における教育システムが、子どもたちの学習と学力の向上にどれだけ適応しているかを可視化するためのグローバル教育政策ダッシュボードを開発しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/DYH930p4cH1 （英語）

■データ：2020度版国別分類
世界銀行はアトラス方式を用いて計算された1人当たり国民総所得（GNI）に基づき、世界の国と地域を4つの所得グループ、高所得国、中・高所得国、低・中所得国、低所得国、に分類し、毎年7月1日に改訂します。2019年度までは所得分類は世界銀行の貸付条件に影響を与えませんでしたが、昨年度以降、高所得のしきい値も貸出金利の決定要因となっています。更新されたしきい値、新しい所得グループなどについてブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/fcwp30p4cH8 （英語）
国別分類一覧： http://wrld.bg/7FX330p4e75 （英語）

■ガーナ：持続可能な雇用に向けた経済の変革と多様化
世界銀行理事会は7月2日、ガーナの持続可能な雇用に向けた国際開発協会（IDA）からの2億ドルの融資を承認しました。このプロジェクトは、同国の競争力を構築して持続可能な雇用を創出するためのプログラムを通じ、民間投資と非資源分野における堅調な成長を促進することで、経済に変革と多様化を与えます。

プレスリリース： http://wrld.bg/20kS30p4cHb （英語）

■ベナン：農村地域でのデジタルソリューションを推進
世界銀行理事会は7月1日、ベナンの農村地域におけるブロードバンドサービスへのアクセス改善、およびバリューチェーン、金融包括、市場アクセスの効率性向上のためのデジタルソリューション利用促進を目的とした1億ドルの支援を承認しました。国際開発協会（IDA）を通じたこの支援により、約160万人の小規模農家が恩恵を受ける見込みです。

プレスリリース： http://wrld.bg/z3Kz30p4cHf （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw

世界銀行東京事務所ツイッター https://twitter.com/WorldBankTokyo
世界銀行東京事務所フェイスブックページ https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo

【世界銀行東京事務所　Eニュース 651号 】世界銀行：途上国における医療費自己負担額は年間5,000億ドル、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第651号　2019年7月1日　発行 http://bit.ly/tL300Q

****
＜目次＞
(1) 世界銀行：途上国における医療費自己負担額は年間5,000億ドル
(2) 喫緊の課題に取り組む: 最も貧しく脆弱な人々への支援
(3) 第一生命がメキシコ・ペソ建ての世界銀行グリーンボンドを購入
(4) 2019年世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するミッドキャリア）人事専門官（リクルート）応募締切間近（締切：2019年7月5日）
(5) 2019年世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するミッドキャリア）上級環境エンジニア募集中（締切：2019年7月12日）
(6) セミナーのお知らせ
(7) 主なニュース
****

(1) 世界銀行：途上国における医療費自己負担額は年間5,000億ドル

途上国におけるユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）達成のための資金確保は、G20大阪サミット議長国である日本の優先課題です。世界銀行は、同サミット開催を目前に控え発表された報告書の中で、途上国では保健医療サービス利用のために年間総額5,000億ドル（一人当たり80ドル超）もの自己負担が強いられており、貧困層には特に大きな負担となっている、と指摘しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/2p7g30p11DM

(2) 喫緊の課題に取り組む: 最も貧しく脆弱な人々への支援

世界は極度の貧困との戦いで大きく前進しましたが、現在でも7億を超える人々が1日1.90ドル未満で生活しています。世界銀行の最貧国向けの譲許的融資機関である国際開発協会（IDA）は、気候変動、公害、脆弱性、紛争、暴力、あるいは強制移動など、喫緊の課題に立ち向かう最も貧しい国々を支援し、極度の貧困の撲滅に向け今後も力を尽くしていきます。西尾昭彦 開発金融総局担当副総裁のブログを日本語でご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/QCNf30p11IC

(3) 第一生命がメキシコ・ペソ建ての世界銀行グリーンボンドを購入

世界銀行（正式名称：国際復興開発銀行（IBRD）、Aaa/AAA）はこの度、期間10年のメキシコ・ペソ建てグリーンボンド（総額1,920百万ペソ）を発行し、第一生命保険株式会社が全額購入しました。世界銀行グリーンボンドは、地球温暖化に苦しむ開発途上国を支援するために発行され、その資金は、温室効果ガスの排出削減ならびに温暖化による災害等に対処する世界銀行の開発プロジェクトへの融資に活用されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/yTlV30p11D4

(4) 2019年世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するミッドキャリア）人事専門官（リクルート）応募締切間近（締切：2019年7月5日）

世界銀行グループで現在募集中の、雇用政策や就業規則の管理、報酬・福利厚生プログラムの推進など、グローバルな職員採用の管理を担当する人事専門官（リクルート）ポジションへの応募締切は2019年7月5日（金）正午となっております。ご応募をご検討されている方は、募集職種の詳細や採用スケジュール、応募方法などをご覧いただきご応募をお願いいたします。

詳細・応募： http://wrld.bg/ONOa30oWk4O

(5) 2019年世界銀行グループ日本人職員（日本政府が支援するミッドキャリア）上級環境エンジニア募集中（締切：2019年7月12日）

東アジア・大洋州地域又はヨーロッパ・中央アジア地域のプラスチックごみなどの廃棄物処理および汚染管理プログラムを担当する上級環境エンジニアポジションを募集中です。応募締切は7月12日（金）正午です。

詳細・応募： http://wrld.bg/xTmt30oQt8Y

(6) セミナーのお知らせ

■アフリカの科学・技術キャパシティを構築する
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第19回

日時：2019年7月2日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： サジータ・バシール世界銀行教育プラクティスアドバイザーが、アフリカの科学・技術キャパシティの現況・課題、その強化のために何が求められているかをテーマにテレビ会議でワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/clAh30p11Kr

■全員で総力を挙げて：サブサハラ・アフリカの子供の発育阻害を減らすためのマルチセクターによる取り組み
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第20回

日時：2019年7月9日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容：2018年6月25日発表の報告書「全員で総力を挙げて：サブサハラ・アフリカの子供の発育阻害を減らすためのマルチセクターによる取り組み」（All Hands on Deck : Reducing Stunting through Multisectoral Efforts in Sub-Saharan Africa）の執筆者であるエマニュエル・スコウフィアス世界銀行貧困・平等グローバルプラクティス首席エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/vRQi30p1qmY

■リープフロッギング：アフリカ開発のための鍵
世界銀行グループTICADセミナーシリーズ第21回

日時：2019年7月16日（火）午前7時45分～午前8時45分
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 世界銀行が2017年9月に発表した報告書「リープフロッギング：アフリカ開発のための鍵」（Leapfrogging: The Key to Africa's Development）の執筆者の一人であるウィルフリード・コアメ世界銀行マクロ・貿易・投資グローバルプラクティス西・中央アフリカ担当エコノミストがテレビ会議で同報告書の主なポイントをワシントンよりご説明し、皆様のご質問にお答えします。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/w6m630p2se3

■国際金融公社（IFC）で働く
キャリアセミナー

日時：2019年7月18日（木）午後6時30分～午後8時
場所：世界銀行東京事務所 http://ow.ly/Ok6kd
内容： 世界銀行グループでは、日本人の採用を積極的に行っており、海外で活躍する日本人職員が来日する際に、皆様に世界の開発課題や世界銀行グループの活動を紹介するセミナーを実施しています。今回のセミナーでは、2018年のリクルートミッションで採用された環境専門官の本木正人より、IFCの活動や自身の経歴、ESG部門での業務をご紹介します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/WiRz30oRgFC （PDF）

(7) 主なニュース

■新報告書：ミニグリッドにより5億人に電力供給が可能に
世界銀行が発表した新報告書は、適切な政策と21万のミニグリッド導入に必要な2,200億ドルの投資により、2030年までに5億人が電力を利用できるようになる、と指摘しています。ミニグリッドは低コストかつ高品質な給電が可能であり、拡張性にも優れています。アジア・アフリカを中心とした134カ国で1万9,000のミニグリッドがすでに導入されており、4,700万人に電力を供給しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/RRRo30p13Sy （英語）
報告書： http://wrld.bg/qbp930p2o1p （英語）

■ヨルダン貧困層とシリア難民への保健サービス提供のため2億ドルを支援
世界銀行は、貧困のため保険未加入のヨルダン人とシリア難民への保健サービス提供のため、2億ドルの支援を承認しました。これは2017年に承認されたヨルダン緊急保健プロジェクトの追加支援であり、シリア難民の流入により基礎的な社会サービスの提供に支障をきたした場合でも、ヨルダン保健省が必要最低限の保健医療サービスを継続できるよう支援するものです。

プレスリリース： http://wrld.bg/MTqg30p13SF （英語）

■インドネシア：学校運営と教育の質を改善
世界銀行理事会は6月26日、インドネシアの初等教育および中等教育の改善に向けた2億5,000万ドルの融資を承認しました。同国の宗教省と教育文化省を通して提供されるこのプロジェクトにより、学校運営や、教育データシステム、および指導側と学習側双方のプロセスが改善され、約800万人の小中学生が恩恵を受ける見込みです。

プレスリリース： http://wrld.bg/lGA830p2p07 （英語）

■インド：ラジャスタン州の高速道路の開発と管理を支援
6月27日、インド政府、ラジャスタン州政府、および世界銀行は、ラジャスタン州の道路網拡大と交通安全管理のための2億5,000万ドルの融資を締結しました。本プロジェクト終了までに、州幹線道路網の効率的な管理と交通安全向上のための、より強力な制度改革の実施が期待されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/UFsa30p2oZU （英語）

****
世界銀行東京事務所
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695 http://bit.ly/uclAmw
世界銀行東京事務所ツイッター https://twitter.com/WorldBankTokyo
世界銀行東京事務所フェイスブックページ https://www.facebook.com/WorldBankTokyo/
世界銀行東京事務所インスタグラム http://instagram.com/worldbanktokyo